



平成24年(2012年) 2月1日現在	人口7万4128人	前月比 39人減
男:3万6362人	女:3万7766人	
世帯 3万1313世帯	動き 出生 51人 死亡 60人	(1月分) 転入 182人 転出 212人

ホームページ  
http://www.city.yawata.kyoto.jp/

発行・八幡市役所 編集・政策推進部秘書広報課

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75 電話(075)983-1111 F A X (075)982-7988

広報やわたは、古紙を配合した再生紙と環境にやさしい植物インクを使っています



(八幡第三幼稚園、2月21日)

31土	30金	29木	28水	27火	26月	25日	24土	23金	22木	21水	20火	19日	18日	17土	16金	15木	14水	13火	12月	11日	10土	9金	8木	7水	6火	5月	4日	3土	2金	1木	
				弁護士相談(予約は19日)	弁護士相談(予約は19日)	人権相談(八幡人権・交流センター) 13時~16時	図書館の雑誌等再利用(リユース)市	女性専門相談(予約制)	司法書士相談(予約は15日)	ふれあい福祉相談(出張相談)	春分の日	春分の日	春分の日	春分の日	行政相談(市文化センター) 10時~12時																

3月のカレンダー(予定)

今月の  
主な内容

新八幡市長が決定、防災ハザードマップ、八幡桜まつり  
昭葉広場オープン、国史跡指定記念シンポジウムを開催  
税特集(所得税・住民税の申告など)  
国保特集(保険証の更新、納付相談、老人医療)  
民生・児童委員の活動を紹介、くらしの資金  
子育て特集(子ども手当、子育てすくすくなど)  
防災特集

情報ひろば(市政・スポーツ・募集・イベント)、あなたも一言  
10、11面  
12、13面  
14、15面  
16面

8、9面

# 新市長に堀口文昭氏

## 市長選の投票率は41.29%

八幡市長の任期満了(2月26日)に伴う「八幡市長選挙」が2月12日行われ、即日開票の結果、堀口文昭氏(60)が1万3076票(得票率53.96%)を得て、市長に初当選されました。



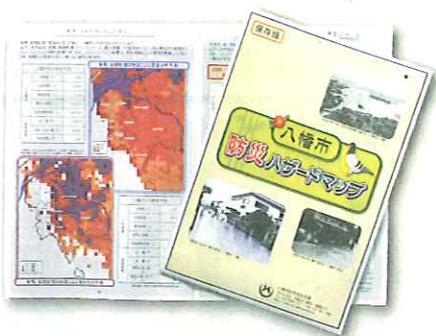
市長選挙は2月5日に告示され、長村善平氏、堀口文昭氏の2人が立候補されました。投票は12日午前7時から午後8時まで、市内24カ所の投票所で行われました。同日、午後8時45分

から市文化センター小ホールで開票の結果、午後9時35分、今後4年間の市のまちづくりを担う市長として堀口文昭氏の当選が決まりました。投票率は41.29%で、前回より5.54ポイント(前回の投票率46.83%)下回りました。

堀口新市長は、38年間八幡市職員として、また平成22年7月から副市長として市政の推進に努めてこられました。

開票結果 当選 堀口文昭氏 1万3076票  
長村善平氏 1万1155票

## 防災情報お届けします 防災ハザードマップを配布



市では、このほど防災ハザードマップを改訂し、今月の「広報やわた」と一緒にお届けしていますので、ご確認ください。

防災ハザードマップとは、大雨や地震による被害を予測し、その被害範囲を地図化したものです。木津川が氾濫した場合の浸水想定区域の地図を始め、今回の改訂版では、最新の情報を基に、東南海・南海地震、有馬・高槻断層の地震や光明寺・金ヶ原断層や生駒断層による地震が発生した場合の想定震度分布地図などを掲載しています。

また、拠点避難地・防災



行政無縁の設置場所・避難に係る備えや災害情報のしぐみのほか、災害時の連絡先や市民の皆さんが拠点避難地までの経路を直接書き込むことができる欄等も設けていますので、ご活用ください。

防災ハザードマップ(改訂版)は、市ホームページでも、公開する予定です。(8・9面に防災特集あり)

◆問い合わせ 総務課

## 八幡桜まつり

船上からお花見を  
花見船が運航



臨時駐車場を  
ご利用ください

「八幡桜まつり」期間中、来訪者と車で淀川河川公園背割堤地区出入口の交通混雑が予想されるため、同公園内の駐車場が閉鎖されます。閉鎖期間 4月1日(日)~10日(火)(予定)

臨時駐車場 かわきた自然運動公園をご利用ください。なお、臨時駐車場は協力金1,000円が必要です。※桜の開花情報は市観光協会ホームページへアクセスしてください。

◆問い合わせ 市観光協会事務局 (☎981-1141)

「八幡桜まつり」期間中に花見船(小型船・Eボート)が運航されます。

1.4kmにおよぶ桜並木を宇治川からご覧いただけます。

運航コース 小型船は背割堤先端周遊(約25分)、Eボートは背割堤先端部で下船(約15分)

運航時間 小型船は午前10時~午後5時、Eボートは午前9時~午後5時

料金 小型船は大人1,500円、小学生500円、小学生未満は大人1人につき1人無料、2人目以降は500円。Eボートは500円(3歳以上限定) ※当日受付です。

なお、この事業は、国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所が実施するものです。

◆問い合わせ 商工観光課



## 「消したはず 決めつけしないで もう一度」

平成24年春季火災予防運動  
3月1日(木)~7日(水)

住宅火災 いのちを守る 7つのポイント

- 住宅火災 いのちを守る 7つのポイント
- △3つの習慣▽
- ・寝タバコは絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- △4つの対策▽
- ・逃げ遅れを防ぐために、



消防本部 ☎981-4119	
平成24年1月	昨年同月計
火災出動	1件 0件
火災以外の出動	18件 13件
救急出動	321件 334件
搬送人員	307人 304人

## 八幡市教育支援センターを開設

4月より、教育相談、不登校児童生徒への支援をおこなう施設として、八幡市教育支援センターを開設します。教育に関する相談等は、八幡市教育支援センターで受け付けます。

これ以外にもない、八幡市教育研究所は廃止。八幡市教育支援センターに引き継ぐ業務以外は、教育委員会学校教育部に移管します。

◆問い合わせ 八幡市教育支援センター(男山笹谷2旧八幡第五小学校内) ☎982・3001

## 高齢者献助

家村巨彦さんに  
旭日単光章

元市議会議員の家村巨彦さん(八幡川口)に高齢者叙勲として旭日単光章が贈られました。家村さんは、昭和58年から3期にわたり市議会議員として、地方自治の推進に貢献されました。

# 春風に吹かれてひとやすみ 昭乗広場オープン ～憩いと交流のスペース～

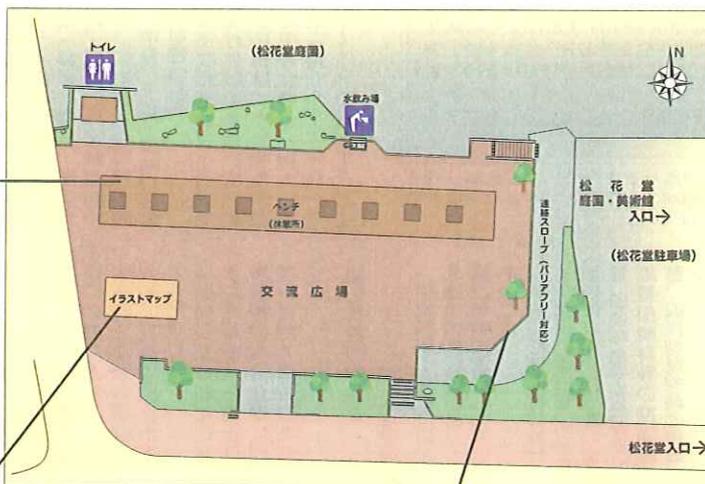
テラカットの様子



太陽光パネルを取り付けたあずま屋



まち歩きイラストマップ



松花堂隣接地が昭乗広場としてオープン。2月4日に完成式を開催しました。面積は植栽部分を含めて約1300㎡。松花堂庭園駐車場とは、バリアフリー対応のスロープで接続して

います。広場の周囲には、イロハモミジ、クスノキのほか、サクラ、ツバキ、ツツジ、アジサイ等を植栽。季節を感じることが出来ます。地面は、透水性のインタロックブロックを敷

き詰め、西側の一部には、市の観光をアピールする、まち歩きイラストマップを描いています。広場の中央より北側には、休憩施設として長さ37m、幅4m、高さ3mのあずま屋を設置。9基の休憩



太陽光発電量表示盤



**■寄贈**  
1月25日に、京都やわたライオンズクラブから市に桜の木を寄贈いただきました。昭乗広場に植樹しました。ありがとうございました。

◆問い合わせ 松花堂庭園・美術館 ☎978-1000

昭乗広場は、休憩施設として利用するほか、ふれあい市をはじめ多様な市の開催など多目的にご利用いただけます。

管理は財団法人やわた市民文化事業団が行っています。

広場北側のガーデン灯は、太陽光パネルと蓄電池を備えた独立型電源を持ち、昼間の電気を蓄電池に貯め、夜間送電し点灯します。あずま屋内照明灯と同じく、LEDライトを採用し、節電と電球の長寿命化を図っています。

また、八幡市駅から徒歩で来訪される人や、散策者の休憩ポイントとして利用していただけるように、トイレ・手洗い場・水飲み場を備えています。

用ベンチを置き、屋根の上には、自然エネルギーの活用を図るため縦1.5m、横1mの太陽光パネル36枚を取り付けています。最大発電出力は7.5kWで、発電量表示盤で発電量を確認することができ、余った電気は、売却することが出来ます。

市では、住宅に太陽光発電システムを設置した場合、設置費用の一部を助成しています。

補助対象者 自ら居住する市内の住宅に「住宅用太陽光発電システム」を設置した国・市の補助金(住宅用太陽光発電導入支援対策補助金)の交付確定を受けた人

補助金額 住宅用太陽光発電システムの最大出力1kW当たり3万円(上限10万円)

申請書類 申請書、住民票の写し(コピーは不可)または外国人登録原票記載事項証明書、市税の納税証明

## 住宅用太陽光発電システム 設置費を補助

石清水八幡宮境内が国史跡指定となったことを受け、第2弾のシンポジウムを開催します。

日時 3月17日(土) 午後1時20分～4時45分  
(午後0時30分受付開始)

場所 市文化センター4階 小ホール

定員 350人(当日受付)

先着順、参加費無料) 記念講演 石清水八幡宮境内の歴史的価値が、国の史跡という評価を得たことについて、その学術的な意義とともに、史跡とはどのようなものかを考えます。

また、石清水八幡宮境内と八幡の町の成り立ちにつ



書、設置後の写真と領収書。申請書は、市ホームページからダウンロードできます。

※10坪以上の太陽光発電システムは対象になりません。

申込み 申請書に国の補助金交付決定番号等を記入し



「やわた」意見たまで箱」につきましては、今後も継続して実施します。

これからもお気づきの点がございましたら、ご意見をよろしくお願ひします。

◆問い合わせ 秘書広報課

◆お問い合わせ 文化財保護課 ☎972-25800

京都府地球温暖化防止活動推進センター(〒604-0065 京都市中京区柳馬場通一条上ル6の2603の4)へ提出してください。郵送でも可。

◆問い合わせ 増淵徹氏 京都橋大学教授

◆問い合わせ 文化財保護課 ☎972-25800

対談 日本文化の中における石清水八幡宮の位置づけや、史跡を守り、未来に伝えていく道筋などについて議論していただきます。

・対談コーディネーター 京都橋大学教授 増淵徹氏

◆講師 奈良大学教授 坂井秀弥氏

◆講師 京都大学大学院教授 上原眞人氏

②「地域の文化財保護と史跡」

いてもお話ししていただきます。

①「国境の山寺、石清水八幡宮寺」